

平成23年度 小矢部市立大谷小学校アクションプラン

平成23年度 大谷小学校アクションプラン -1-	
重点項目	道徳教育・生徒指導（徳） 報徳
重点課題	相手の気持ちを考えた言葉遣いの推進
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・友達から「あったか言葉」を言われるとうれしい気持ちや温かい気持ちになり、「あったか言葉」を使う子どもが増えるが、進んで「あったか言葉」を使おうとする子どもがまだ少ない。 ・何気なく使っている言葉が「ちくちく言葉」になっている場合があることに、気づいていない子どもが見られる。
具体目標 (数値指標)	80%以上の子どもが「あったか言葉」を使っている。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・「あったか言葉」について話し合い、学級ごとに目当てをもつようにする。 ・各学級に「よいこと見つけコーナー」を設置して、カードを掲示したり朝の会などで紹介したりしてよいことを広め、思いやりの心を育てる。 ・学校だよりに「あったかコーナー」を設け、子どもたちの思いやりのある行動を取り上げて保護者や地域へも広げ、連携を図る。
評価方法	学期に1回児童にアンケート調査（自己評価）を実施する。
学校関係者 評価委員	学校関係者評価委員5名 (松沢・荒川地区自治振興会長、若林・正得公民館長、PTA会長)
公開の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者評価委員会を開催し、学校関係者評価委員5名に結果を報告し、意見を伺う。 ・トータルとしての達成状況を学校だよりや学校ホームページで公開する。
達成度	
具体的な 取組状況	
評価	
学校関係者 評価委員の 意見	
次年度へ向けて の課題	

(評価基準 A；達成した B；ほぼ達成した C；現状維持 D；現状より悪くなった)

平成23年度 大谷小学校アクションプラン -2-

重点項目	学習指導（知） <input checked="" type="checkbox"/> 一心
重点課題	考える力や表現力の育成
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや友達の考えを整理して図を取り入れて書いたり、具体物やグラフなどの資料を使って分かりやすく話したりしようとする子どもが増えてきている。ノートに書く内容や量は、個人差が大きい。中には、書くことに苦手意識をもっている子どもも見られる。 ・学習したことを活用して問題を解いたり生活に生かしたりすることは、個人差があり、十分に育っているとはいえない。
具体目標 (数値指標)	80%以上の子どもが、学年に応じてノートに自分の考えを書いて、話し合いに参加しようとするができる。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・じっくり考える場を多く設定し、学習問題や自分の考えを書くなど、学習の足跡が分かるノート指導を行う。 ・資料を提示しながら説明や報告をしたり、それらを聞いて意見を言ったりする活動を多く取り入れる。
評価方法	学期に1回児童にアンケート調査（自己評価）を実施する。
学校関係者 評価委員	学校関係者評価委員5名 (松沢・荒川地区自治振興会長、若林・正得公民館長、PTA会長)
公開の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者評価委員会を開催し、学校関係者評価委員5名に結果を報告し、意見を伺う。 ・トータルとしての達成状況を学校だよりや学校ホームページで公開する。
達成度	
具体的な 取組状況	
評価	
学校関係者 評価委員の 意見	
次年度へ向けて の課題	

(評価基準 A；達成した B；ほぼ達成した C；現状維持 D；現状より悪くなった)

重点項目	健康・保健指導（体） 努力
重点課題	正しい姿勢の習慣化
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・学習中にひじをついたり前かがみになったりして、学習に集中できない子どもが見られる。 ・正しい鉛筆の持ち方ができない子どもに、前かがみになったり体を横に曲げたりする子どもが多い。
具体目標 （数値指標）	80%以上の子どもが姿勢正しく（えんぴつ、足ペったん、背筋ぴん）学習することができる。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・学期ごとの重点目標を決め、その達成に向けて強化週間を設けたり、評価を工夫したりする。 ・保健委員会児童による呼びかけや学級指導などで、姿勢を正しくすることの大切さを気づくようにするとともに、学習参観や学校だより、学年だよりなどで家庭に呼びかける。
評価方法	学期に1回児童にアンケート調査（自己評価）を実施する。
学校関係者 評価委員	学校関係者評価委員5名 （松沢・荒川地区自治振興会長、若林・正得公民館長、PTA会長）
公開の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者評価委員会を開催し、学校関係者評価委員5名に結果を報告し、意見を伺う。 ・トータルとしての達成状況を学校だよりや学校ホームページで公開する。
達成度	
具体的な 取組状況	
評価	
学校関係者 評価委員の 意見	
次年度へ向けて の課題	

（評価基準 A；達成した B；ほぼ達成した C；現状維持 D；現状より悪くなった）